

拝啓

日頃より公私にわたるご指導を賜り心より感謝申し上げます。

私事

このたび下記ゴルフコース（ホームコース）に於てホールインワンを達成いたしました。と、書き出しますといかにも上手に思われがちですが事実とは異なります。コマンドシステムを開発する以前は月に3～4回、月例などに参加しておりましたが、開発商品点数と回数が完全に反比例し、現在は年3～4回と激減いたしました。ゴルフより楽しい生き甲斐を見つけました。

無風、快晴、枯れ芝の中を常日頃よりお世話になっている大恩人浅野、大類両先生と今後の製造業のありかた、Y談など真剣(?)に論じ、更に両師より三歩下がり影を踏まずようゲームを楽しんでおりました。

3番(382ヤード)で2打目をグリーン左谷下へ、次の木間を抜いたりカバリーショットが偶然にピン傍へ、ワンパットでパー。気分をよくして4番(145ヤード池越え打ち上げ)ティグラウンドへ。【グリーン右松の左上をドローストックでピン横へ】と、分不相応な弾道を描きながら軽くワッグル。6番アイアンから放たれたボールが、イメージ通りの軽いドローストックを描きながらピン右側より。

日 時 平成6年11月25日(金型の日)  
場 所 茨城県桜国際ゴルフクラブ東4番ベンドグリーン  
同伴者 浅野協一 浅野技術士事務所所長  
大類恒太 日新アルミニウム代表取締役

伺いますとホールインワンの確立は何百万回に一回だそうです。グリーンに付いたボールマークをホークで直しながら、今日と同様にすべての開発製品が、最良のパートナーと、神がかり的な強運に恵まれた結果と改めて認識いたしました。運は差し上げられません但し感謝の気持ちはご笑納ください。そして、いましばらくご指導頂きたくお願い申し上げます。 敬具

株式会社新興セルビック 代表取締役 竹内 宏